

2026年1月14日

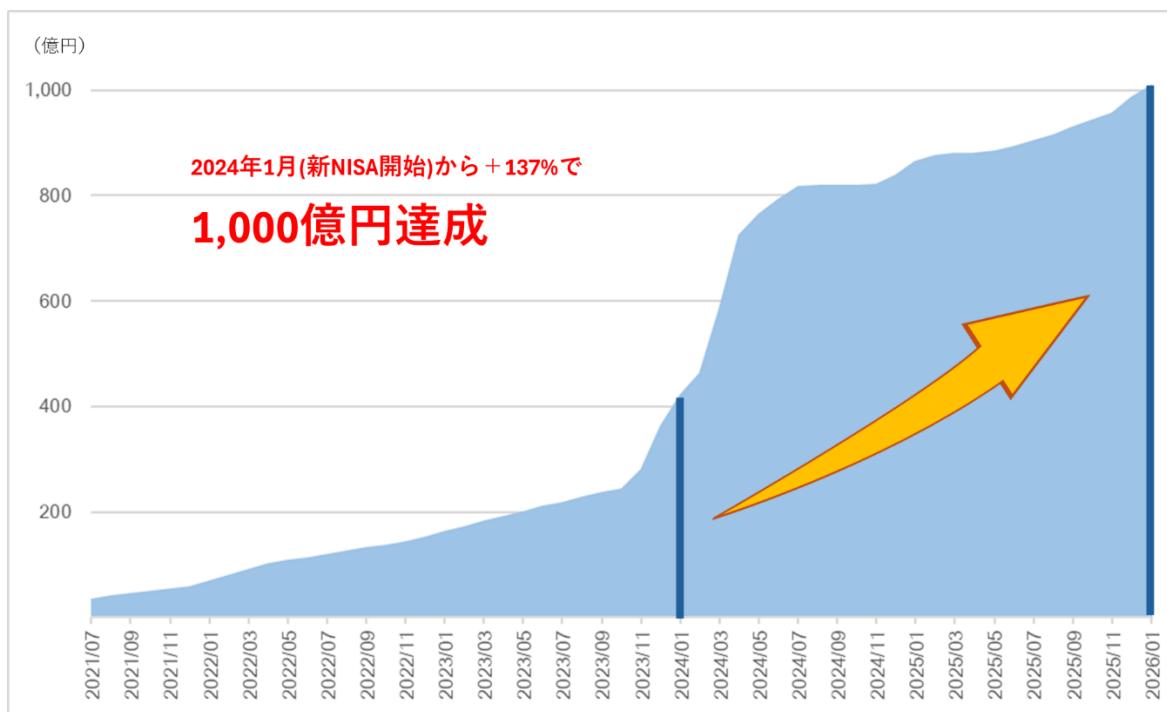
各位

株式会社 SBI 証券

## クレジットカード決済による投資信託の積立サービス 月間積立設定金額 1,000 億円突破のお知らせ

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、クレジットカード決済による投資信託の積立サービス(以下「クレカ積立」)における月間積立設定金額が 1,000 億円を突破したことをお知らせします。なお、当社における投資信託の月間積立設定金額は、2,890 億円を突破しています。

### ■「クレジットカード決済による投資信託の積立サービス」の月間積立設定金額推移



当社は、2020 年 7 月よりタカシマヤカードでのクレカ積立を開始しました。その後、三井住友カードをはじめとするクレジットカード会社とのオープンアライアンス戦略により、利用可能なクレジットカードのラインナップおよび関連サービスを拡充し、提携カード会社は計 8 社となりました。クレカ積立では、各クレジットカードの積立金額に応じてポイントが付与されます。さらに「SBI 証券のポイントサービス」では、投資信託の保有金額に応じて毎月ポイントがもらえる「投信マイレージサービス」でポイントを貯めることができます。投資信託の積立でポイントが貯まるお得さに加えて、一度積立設定を行えば入金の手間なく継続的に投資できる利便性から、幅広い世代のお客さまにご利用いただいています。

このたびクレカ積立の月間積立設定金額が 1,000 億円を突破した背景には、業界最多<sup>※1</sup> の投資信託取扱本数に加え、「SBI 証券のポイントサービス」などの長期の資産形成に資する商品・サービスの拡充が、お客さまに評価されたものと考えております。

当社は今後もオープンアライアンス戦略を一層加速させ、「顧客中心主義」の経営理念のもと「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」の提供に努め、個人投資家の皆さまの資産形成を全力でサポートしていきます。

※1 比較対象範囲は主要ネット証券 5 社です。「主要ネット証券」とは、口座開設数上位 5 社の SBI 証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、三菱UFJ e スマート証券(順不同)を指します。(2026 年 1 月 14 日時点、当社調べ)

#### ■クレカ積立可能な提携カード一覧

開始日	提携カード名
2020 年 7 月	タカシマヤカード
2021 年 6 月	三井住友カード
2022 年 4 月	東急カード
2022 年 9 月	アプラスカード
2022 年 12 月	UCS カード
2023 年 2 月	大丸松阪屋カード
2023 年 5 月	オリコカード
2025 年 5 月	JCB オリジナルシリーズ

#### ＜ご参考＞

##### ■気になるファンドぞくぞく！投資信託取扱本数 2,600 本超<sup>※2</sup>

人気の SBI・V シリーズや eMAXIS Slim シリーズなどの低コストインデックスファンドに加えて、野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)や構造改革ジャパン等のアクティブファンドの採用を進めるなど、商品ラインナップの拡充を進めています。NISA では、成長投資枠 1,494 本、つみたて投資枠 282 本<sup>※3</sup>と豊富な選択肢からお選びいただけます。

※2 MRF、外貨建て MMF、iDeCo 専用投信・ファンドラップ専用投信を含む。2026 年 1 月 14 日時点。

※3 2026 年 1 月 14 日時点

##### ■原則全ファンド<sup>※4</sup> 対象！投信保有に応じてポイント付与

当社取扱いファンド 2,600 本超について、残高に応じたポイントを付与します<sup>※5</sup>。SBI プレミアムセレクト銘柄の場合、最大 0.25% のポイントが貯まるほか、SBI・V シリーズや eMAXIS Slim シリーズなどの低コストインデックスファンドシリーズもポイントが貯まります。

※4 当社取扱いの国内公募株式投資信託(MMF、中国 F、MRF、外貨建 MMF、ETF、REIT、外国籍投資信託、SBI ラップ専用

ファンドは対象外)

※5 インターネットコース(コールセンターコース含む)のお客さまが対象です。ダイレクトコース、対面コース、IFAコース、IFAコース(プランA)のお客さまは対象外となります。また、金融商品仲介業者経由で口座開設されたお客さまは、一部を除き対象外となります。

### 【投信マイレージ付与率(年率)】

月間平均保有金額	1,000万円未満	1,000万円以上
通常銘柄	0.10%	0.20%
SBIプレミアムセレクト銘柄	0.15%	0.25%
その他指定銘柄	ファンドごとに当社が指定した付与率	

- ・「SBIプレミアムセレクト銘柄」は、原則3ヵ月ごと(3、6、9、12月)に見直しを行います。
- ・その他指定銘柄および付与率は今後変更する場合があります。
- ・付与対象は、当社取扱いの国内公募株式投資信託のみとなり、MMF、中国F、MRF、外貨建MMF、ETF、REIT、外国籍投資信託、SBIラップ専用ファンドは対象外となります。
- ・「JALのマイル」の場合、上記の0.5倍の付与率

### ■SBI証券のポイントサービスの魅力

当社は、お客さまのさまざまなニーズにお応えすべく幅広いパートナーと提携し、マルチポイント戦略でポイントサービスを拡充してきました。当社ではVポイント、Pontaポイント、dポイント、JALのマイル、PayPayポイントの5つのポイントからお好きなポイントを貯めることができます。VポイントとPontaポイントはさまざまな商品への投資に使うことができます。

#### ポイントが貯まる



新規口座開設や商品のお取引、クレカ積立などでどんどんポイントを貯めることができます。

#### ポイントが使える



VポイントとPontaポイントは1ポイント=1円分から、様々な商品への投資に使うことができます。

詳細ページは[こちら](#)

＜金融商品取引法等に係る表示＞

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

＜手数料等及びリスク情報について＞

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)、店頭CFD取引(SBI CFD)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

\*\*\*\*\*